

◆南あわじ市ケーブルテレビ整備スケジュール

整備項目	年度・月 対象地域	平成 17 年度		平成 18 年度				平成 19 年度				平成 20 年度
		10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～
電柱等使用交渉	緑・南淡											
住民説明会開催（加入促進）	緑・南淡											
予約申し込み受付	緑・南淡											
加入促進期間本申込み受付	西淡・三原（未加入世帯）											
	緑・南淡											
伝送路工事（光ケーブル） ＜新規敷設及び架け替え＞	西淡・三原											
	緑・南淡											
伝送路工事（支線同軸ケーブル）	緑・南淡											
伝送路工事（デジタル化）	西淡・三原											
さんさんネット施設デジタル化工事	全域											
引き込み工事	緑・南淡											
加入世帯宅内工事（加入促進期間）	緑・南淡											
民間光通信サービス開始（NTT 西日本）	全域											
放送開始（アナログ放送・デジタル放送）	全域（西淡・三原はデジタル放送開始）											

※本整備スケジュールは、整備進捗状況等により変更になる場合があります。

ケーブル線工事のお願い
電柱の敷地所有者等の同意を得た後に、ケーブル線を電柱に共架しながら進めていきます。平成十七年度ケーブルテレビ整備工事の請負業者である三洋電機株式会社が、緑・南淡地域において、ケーブルを共架する電柱の使用同意について、お願いに伺いますので、ご協力をお願いいたします。なお、工事従事者は、黄色の腕章を付け、身分証を携帯しています。

地元説明会
ケーブルテレビの伝送路が新しく整備される緑・南淡地域において、自治会と日程を相談の上、平成十八年一月より順次地元説明会を開催します。日程につきましては、決定次第ご案内します。

電気工事業者は登録を
ケーブルテレビの視聴にはご家庭において宅内工事が必要となります。宅内工事を行うにあたり「ケーブルネットワーク淡路宅内工事協力会」への登録が必要です。現在、宅内工事協力会に加入されていない事業者は、平成十七年十二月末までに情報課へご連絡ください。

情報課 ☎ 43・5003

防災は「自助」意識の向上から

防災は「自助」意識の向上から

先日、高知市浦戸地区の自主防災組織を視察しました。そこで感じたのは、同地区の住民の話し「自助（＝他人に頼らず、自力で事を行うこと）」という言葉が何度も出てきたことでした。

同地区は南海地震が発生すると、約三十分で約七・八メートルの津波が来ると想定されています。「揺れたら逃げろ」を合言葉に避難活動について、同組織と高知市で取り組んできた結果、防災意識が組織結成時に比べ格段向上しているそうです。今後は家具の固定や耐震化等、わが家でできる防災対策を中心に取り組んでいきたいとのことでした。

同地区の自主防災組織では、住民自らが防災を自分たちの問題として捉えており、様々な課題を認識・整理し、アイデアの詰まった防災訓練を実施しています。

ところで、中央構造線地震が発生した場合、南あわじ市の死傷者数は千四百九十二人と想定されています。私たちは、どこかで「自分は大丈夫！死ぬことはない！」と思っています。この意識を変え、浦戸地区住民のように防災を自分自身の問題として捉えることが、自然災害から身を守る始まりです。

もう一度「自助」として、「どのような取り組みをすべきか」を考えてみてはどうでしょうか。

わが家の安全・安心に、加入しませんか？

小さな負担で、被災した住宅の再建に大きな支援が得られる制度です。

▼共済負担金 加入初年度は月500円。次年度から年額5000円

▼給付対象・給付額 半壊以上の被害を受けた加入者が対象。最大60万円。

▼申込書 各庁舎窓口へ備付け

▼問い合わせ 県住宅防災課 ☎ 078・362・4338 または、まちづくり・防災課 ☎ 50・3035

地域情報化計画提言書が提出される

十一月十一日、地域情報化計画に関する提言書が市長に提出されました。

本年六月から検討委員会で検討を重ね、市の情報化計画への提言として、市民だれも



▲高田豊實委員長（右）から中田市長へ提言書が手渡されました

が情報化社会の恩恵を受けられる情報通信基盤の整備や情報化事業について貴重な提言をいただきました。提言の中には、市民としての一体感を高めていく有効な方法として、CATV網のエリア拡大を図り、身近なテレビの映像を通して行政情報や市内の行事・話題などを市民のみなさんに提供していくことや、推進の体制など多くの意見が盛り込まれています。今回提出された提言書を参考に、市では地域情報化計画を策定し、今後の情報化施策を進めます。

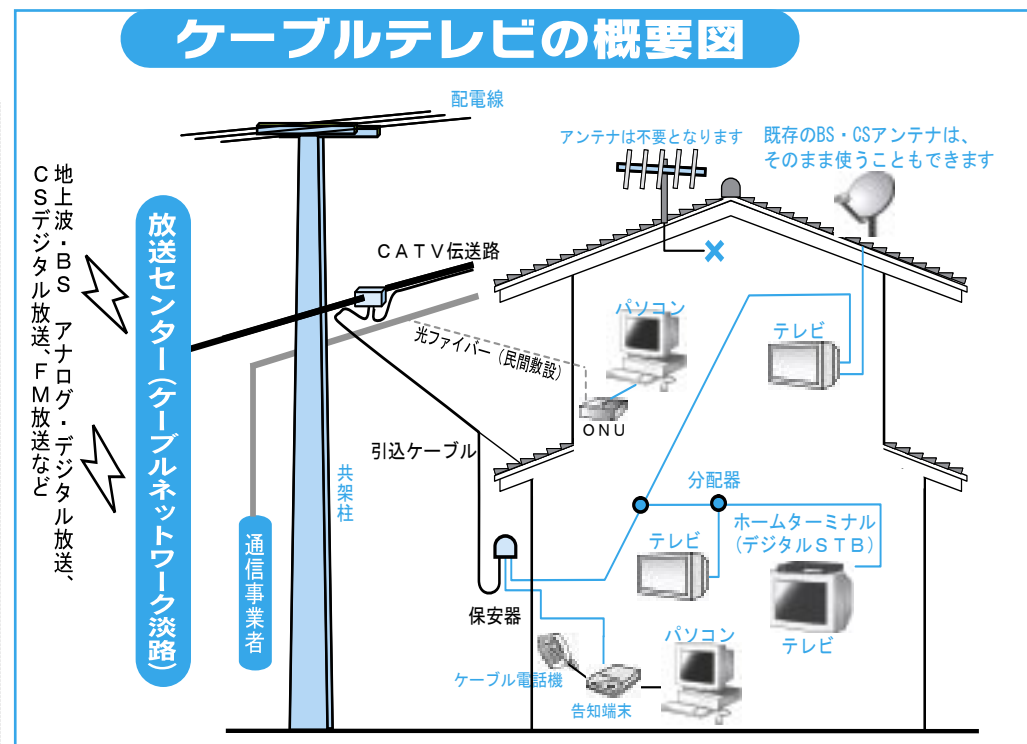
南あわじ市では、ケーブルテレビのサービスエリアを緑・南淡地域へ拡大します。

地上デジタル放送でのきれいなテレビ映像や身近な地域情報の視聴に加え、音声・文字による放送や加入者間の無料電話が利用できるようになります。

ケーブルテレビとは
放送センター（さんさんネット）と各家庭を伝送路で結び、テレビ番組やインターネット、電話などの通信信号を送ることが出来る高度な情報通信設備です。これらの整備により、次のとおり多様なサービスを提供します。

サービス内容（予定）
①きれいなテレビ映像
平成二十三年の地上アナログ放送の停止にあわせ、ケーブルテレビ加入世帯ではデジ

- タルチューナーを準備すれば放送を視聴できます。
- ②地域の情報を発信
地域の催しや身近なまちの話題などの自主番組を映像と音声で放送するほか、農業情報や市のお知らせ等を文字で放送します。災害などの緊急時においても地域に密着した情報を発信します。
- ③ケーブル電話
加入者間での電話通話が無料になります。
- ④音声告知放送
災害時などの緊急放送を音声で聴くことができる告知端末機を設置します。
- ⑤インターネットサービス
常時接続でインターネットを利用できます。また、今回整備する光ファイバー網を有効利用し、希望者には民間通信事業者が光ブロードバンド（超高速通信）サービスを提供します。
- 使用料など
加入時の分担金や月額使用料などの料金、また、加入促進期間や詳細なサービス内容は、決定次第広報紙などでお知らせします。



ケーブルテレビ整備事業が始まります

情報課 ☎ 43-5003